

令和7年度国債発行予定額

<発行根拠法別発行額>

(単位：億円)

区 分	令和6年度	令和7年度			
	当初 (a)	当初 (b)	当初(変更後)(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
新規国債	354,490	286,490	286,471	▲ 68,019	▲ 19
建設国債	65,790	67,910	67,910	2,120	—
特例国債	288,700	218,580	218,561	▲ 70,139	▲ 19
復興債	1,461	1,211	1,211	▲ 250	—
GX経済移行債	6,633	7,258	7,258	625	—
子ども特例債	2,219	11,397	11,397	9,178	—
財投債	100,000	100,000	100,000	—	—
借換債	1,355,154	1,362,231	1,362,231	7,077	—
国債発行総額	1,819,956	1,768,587	1,768,568	▲ 51,389	▲ 19

<消化方式別発行額>

(単位：億円)

区 分	令和6年度	令和7年度			
	当初 (a)	当初 (b)	当初(変更後)(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
カレンダーベース 市中発行額	1,710,000	1,723,000	1,723,000	13,000	—
第Ⅱ非価格 競争入札	52,650	69,480	69,480	16,830	—
年度間調整分	5,306	▲ 69,893	▲ 69,912	▲ 75,219	▲ 19
市中発行分 計	1,767,956	1,722,587	1,722,568	▲ 45,389	▲ 19
個人向け販売分	35,000	46,000	46,000	11,000	—
公的部門(日銀乗換)	17,000	—	—	▲ 17,000	—
合 計	1,819,956	1,768,587	1,768,568	▲ 51,389	▲ 19

※1 令和7年度の市中からの買入消却については、市場の状況や市場参加者との意見交換も踏まえ、必要に応じて実施する。

※2 令和7年度における前倒債の発行限度額は55兆円。

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ額を定めた入札により定期的に発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額(額面)の総額をいう。

(注3) 第Ⅱ非価格競争入札とは、価格競争入札における加重平均価格等を発行価格とする、価格競争入札等の結果公表後に実施される国債市場特別参加者向けの入札をいう(価格競争入札等における各国債市場特別参加者の落札額の10%を上限)。令和7年度の第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債(40年債、30年債、20年債、10年債、5年債及び2年債)のカレンダーベース市中発行額の6%を計上している。

(注4) 年度間調整分とは、前倒債の発行や出納整理期間発行を通じた、前年度及び後年度との調整分をいう。